

ふくさき

議会だより

第115号

平成22年
8月5日

兵庫県福崎町議会



プール だいすき!

八千種幼稚園

6月定例会

財団法人柳田國男・松岡家顕彰会を解散	2
21年度水道事業会計決算認定	4
臨時会（5月27日）	6
常任委員会報告（総務文教・民生・産業建設）	7
ここが聞きたい！一般質問（11人が町政を問う）	10
議会インタビュー「福崎町朗読ボランティア」	15
わたしもひとこと「変質者・不審者の出没で思うこと」	16

解散へ (23年3月末)

6月定例会は、6月11日に開会し、13日間の会期で6月23日に閉会しました。

(財)柳田國男・松岡家顕彰会事業報告、水道事業会計決算認定、中播公平委員の選任など、報告5件、議案11件を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。また、福崎保育所跡地を町立の公園化にする請願を採択しました。一般質問は11人の議員が、行政上の問題点をたずねました。

議案ごとの質疑

(財)柳田國男・松岡家顕彰会事業報告

記念館は町営に

議員 23年3月で財団法人を解散して町営で運営するとの報告だが、検討委員会の開催状況、解散する理由を尋ねる。

町財政部局1名、教育委員会1名の計7名で構成し21年度に2回開催しました。公益法人認定法という新たな法律の認定基準をクリアすることの可否の分析を、この制度に詳しい行政書士に依頼しまし

た。結果、①全予算のうち約半分以上を公益的事業に使わなければならないので、現状の収入を大幅に増やす必要がある。②財団法人の趣旨・設立目的の中の「青少年の就学援助及び学術文化の研究を助成し、もって教育

及び文化の振興に寄与する」との事業目的の達成も困難な状況であることです。これらの点から委員会では現状の財政状況では新しい法律のもとでの公益財団法人への移行は非常に難しいという結論になりました。今まで



柳田國男・松岡家顕彰会記念館

集めた貴重な資料の散逸を防ぐため、また、引き続き、柳田國男・松岡家の顕彰を図るために、町営に移行できないかという事です。

議員 入館料収入が年々減少している。入館者は5年前に比べ40%強減っている。このような極めて経営状態が厳しい、難しい事業を今後町で運営できるのか。移管のメリットはあるのか。

社会教育課長 町への移管で簡単に入館者が増えるとは思えませんが、この周辺は総合計画の歴史・文化の保全・活用核との位置づけもあり、記念館のあり方をさらに検討していく必要があります。また、管理運営に透明性が増すのが一つの利点と思われます。

議員 根本的に柳田國男民俗学の町をどうするかという本質を、財団側も理事者側もきちっとつかんでいないのではないかと思います。柳田

柳田國男・松岡家顕彰会

財団法人を

國男民俗学をセツトとして、活性化させるということだったと思うが。

社会教育課長 平成19年度から記念館では会員制を取り入れ、やかたの特典が受けられるようにし、相乗効果を考えました。また、辻広場まつりや記念館新聞の発行、講演会や企画展の回数も増やしましたが、入館者の増には至りませんでした。

議員 町に移管しても事業は続ける必要がある。民俗学をテーマにどうするのか、今真剣に考えないといけないのでは。

町長 皆様方の意見の発言や、よい意見があれば当然取り入れてやったと思います。さらに立派な提案があるならしっかりと受けとめて進めたいと思っています。

議員 23年3月の解散に向けてのスケジュールは、課題はどうか。

社会教育課長 解散に伴う寄付行為について、県教育委員会の許可が終わ

り、残余財産を福崎町へ寄付する議決を次の理事会で諮ります。4月1日付で清算手続に入り、7月頃には完了の予定です。町は、今年度中に設置管理条例、規則等を制定し、来年4月1日から町営施設として運営します。

議員 庁舎の上の看板は、町内外に福崎町が「民俗学のふるさと」とアピールしている。その中心となる記念館の本町の総合計画での位置づけはどうか。

されてい。市川東岸の歴史文化資源の保全・活用核を中心とした地域を対象範囲とし、「民俗学のふるさと」を目指し、「歴史と民俗の郷整備構想」の策定を検討することになっている。この地域には、大庄屋三木家と記念館、歴史民俗資料館、もちむぎのやかたも含め、それらを一体的に運営す

ることになっているが。**社会教育課長** 三木家の工事は今年度から始まつており、辻川山の周辺も整備をしています。また、広畑古墳からも貴重な遺物が出てきています。これら全体を考えながら、「歴史と民俗の郷整備構想」を策定したいと考えています。



記念館の展示室



柳田國男の生家

水道事業会計決算認定

料金の滞納と欠損処分

議員 滞納総額1016万319円のうち、不納欠損処分68万3043円の理由で不明の内容は。水道課長 行方不明です。議員 時効は2年とのことだが、行方不明は時効にあたらぬのか。水道課長 昭和の方を時効、その他の方は行方不明と分けました。議員 昭和の方は時効、平成の方は不明では理解できない。時効は時効とすべきだ。水道課長 検討します。議員 水道料金未収金一覽表で平成元年、2年、3年度の方はみなわかっているか。水道課長 おられる方もありますが、平成元年から11年では行方不明の方も多数いる状況で、合計金額は125万3000

円ほどあります。議員 21年度の予算では、不納欠損処分は100万円を予定されていた。元年から7年ぐらいで100万円という数字になる。極力集金は滞納がないよう努力されたいが、100万円まで処分されなかった理由は。水道課長 不納欠損処分の順番を決めており、①自己破産②行方不明③時効で、今回68万3043円を処分しました。22年度は十分検討し処理します。副町長 時効の取扱は滞納整理対策委員会等で今検討を加え、職務の怠慢等で時効を迎えないよう対応します

固定資産の明細書にミス

議員 土地と建物について前年度の決算額と1円ずつ違っている。なぜか。水道課長 20年度に旧給食センターの用地を購入した際に、建物の価格をゼロとしました。昨年の決算審議で、この点について質疑があり、日本水道協会等に問い合わせたところ、備忘価格という処理で全体の額を変えず、土地で1円減、建物で1円増の処理をしたもので、記載漏れでした。資料の増減表を訂正します。

21年度 水道事業・工業用水道事業会計決算

区分		収入	支出
上水	収益的収支	3億4,718万円	3億1,600万円
	資本的収支	8,566万円	1億6,292万円
工水	収益的収支	2,149万円	2,078万円

- ※1 収益的収支……事業の管理・運営にかかわる収支
水道料金を主な収入として
営業活動を実施
- ※2 資本的収支……施設の新設や更新にかかわる収支
町からの出資金や企業債を主な収入として
配水管の布設や改良事業を実施

給水量等の動き（上水道）

	平成21年度	平成20年度	平成19年度
配水総量	278万m ³	296万m ³	311万m ³
給水量	250万m ³	255万m ³	263万m ³
有収率	89.8%	86.1%	84.7%
給水収益	2億9,407万円	3億75万円	3億1,288万円
給水原価	120円48銭	130円49銭	113円34銭
供給単価	117円45銭	117円92銭	118円63銭
給水戸数	7,403戸	7,387戸	7,184戸
建設改良積立金	3億4,380万円	2億8,380万円	1億8,380万円

※有収率……1年間につくられた水のうち料金収入を得た割合

経営指標でみると

議員 職員1人あたりの給水収益は福崎町が安く、水道課長 水道料金が他町より安く、安いです。なっている原因は。

賛成討論

釜坂道弘 議員

この道路（北野加治谷線）は、集落と集落とを結ぶ道路として、また文珠荘へのアクセス道路として重要な道路であるにもかかわらず、道路の幅員が狭く、住民から道路の拡幅について、以前より要望があったところです。

この度の拡幅工事の計画にかかわる神積寺、田原財産区及び田原東部土地改良区の所有地の一部を無償提供しようとするものであり、拡幅工事によって緊急車両の通行も可能になり、完成後にはその効果は十分に得られるものと思います。

中播公平委員会委員の選任

議員 選任する場合の年齢に関する内規や、申し合わせはあるのか。

副町長 任期中に77歳を迎えないことを基準として選んでいます。

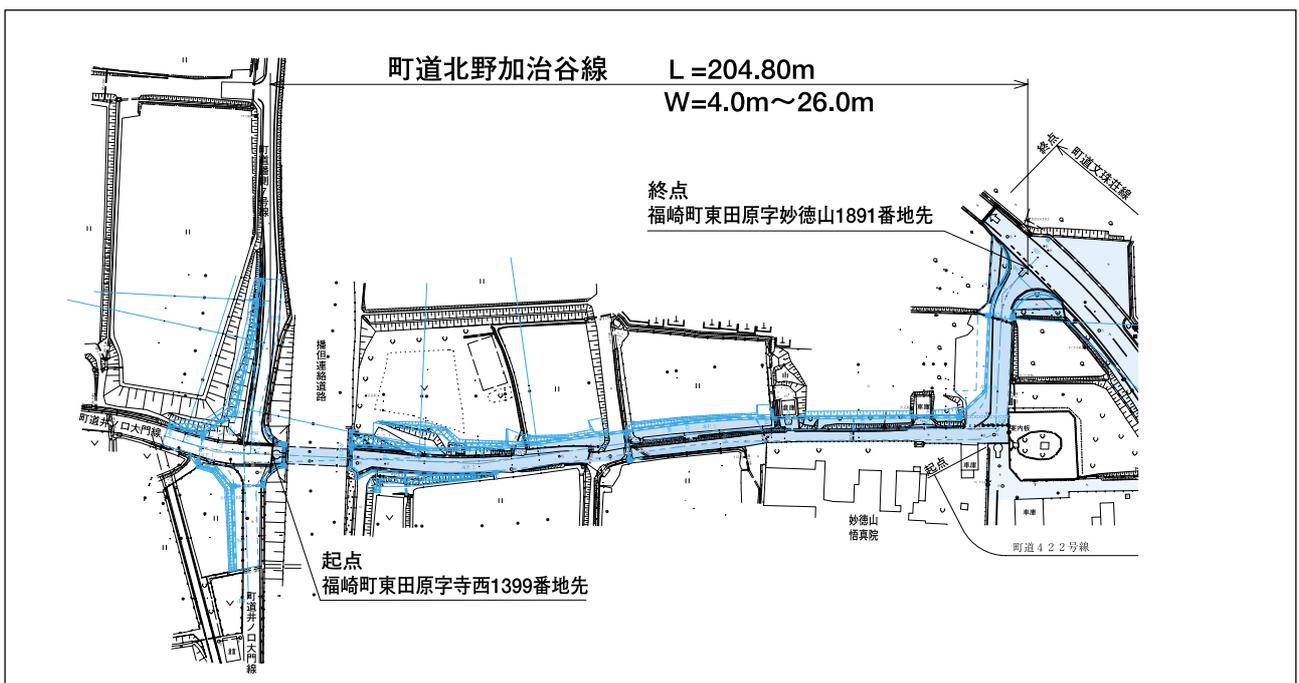
町道路線の認定及び廃止

議員 資料では文珠荘線のどこを廃止し、また認定するのかよくわからない。詳しい説明を求めたい。また、北野加治谷線の終点付近で

文珠荘線と接続します。現在、文珠荘線は交差点部分の手前が終点で、接続する交差点の面積の拡大、延長をふやす内容で認定、廃止をしようとするものです。



拡幅される町道北野加治谷線



道路整備の計画平面図

各委員の選任

中播公平委員会委員

公平委員会委員の任期満了にともない、現公平委員の澤田芳昭氏を再任することに同意しました。

任期は、平成22年7月1日から4年です。



再任
さわ だ よし あき
澤田 芳昭氏
(南大貫)

*中播公平委員会とは

地方公務員法第7条第3項の規定に基づき、神崎郡3町および関係の一部事務組合が共同して公平委員会を設置しています。定数は3名です。

職務の内容は、同法第8条の規定に基づき、職員の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する措置の要求を審査、判定し、必要な措置を講じること、職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する裁決または決定を行います。

選挙管理委員および同補充員

平成22年7月10日で任期満了となるため、新たに委員4人、補充員4人を選任しました。任期は4年です。

選挙管理委員



再任
うえ だ ひろ やす
上田 裕保氏
(鍛冶屋)



新任
み わ かず とも
三輪 一朝氏
(大門)



新任
し みず たもつ
志水 保氏
(新町)



新任
まつ おか まさ ゆき
松岡 政行氏
(田口)

福崎保育所跡地を町立の公園化にする件

請願

〔請願者〕
駅前区長 日野虔介

〔紹介議員〕
富田昭市・北山孝彦・東森修一・福永繁一・難波靖通
志水正幸・牛尾雅一・小林 博・宮内富夫・広岡史郎

〔要旨〕
福崎保育所が建設された50年前、周囲は田ばかりの田園地帯でありました。その後、周辺は急速に住宅が建設され、今では福崎保育所が駅前区の密集中心地になりました。
今回、ぬくもりのある町づくりの観点から、福崎保育所が取り壊された機会に跡地を、
①地震、災害等の自然災害から身を守る避難場所に是非していただきたい。
②福崎町一番（450世帯）の過密住宅地域の憩いの場として活用させていただきたい。
③子ども達の健全な遊び場を提供していただきたい。

採択

同補充員（順位順）

松岡 宏信氏（田尻）

西村 隆代氏（余田）

宮下 博氏（板坂）

植岡 和彦氏（馬田）

臨時会

5月27日（木）、第429回福崎町議会臨時会が開催され、専決処分の報告2件及び議案1件について慎重な審議をし、報告は承認、議案は可決しました。

専決処分の報告

・平成21年度一般会計補正予算（第5号）

・町税条例の一部改正

議案

・福崎町国民健康保険税条例の一部改正

耐震改修工事はじまる

田原・福崎小学校、福崎東中学校

工事名	施工業者	工期	請負額 (円)	工事内容
田原小学校 耐震改修工事	三和建設(株)	H22.2.24 H22.8.31	25,882,500	校舎棟RC造4階建 耐震ブレース設置 7カ所 耐震スリット設置 12カ所
福崎小学校 耐震改修工事	牛尾建設(株)	H22.3.9 H22.8.31	14,910,000	北校舎棟RC造3階建 耐震ブレース設置 3カ所 南校舎棟RC造3階建 耐震ブレース設置 2カ所
福崎東中学校 耐震改修工事	美樹工業(株)	H22.3.9 H22.12.20	93,240,000	校舎棟RC造4階建 耐震ブレース設置 12カ所 耐震スリット設置 24カ所 体育館棟S造2階建 耐震ブレース(壁・屋根)設置 34カ所

学校施設の耐震化工事は、夏休み中の完成を目指して工事が進められています。

三木家住宅保存修理に着手

三木家住宅保存修理事業の実施に向けての設計
監理業務は、神戸建築文化財研究所が1564万

平成22年度 県指定文化財三木家住宅保存修理解体事業 スケジュール

内容	年度	22年度													
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
工事関係	設計監理に係る入札	■													
	実施設計業務(委託) ※主屋周辺解体工事分		■	■	■										
	実施設計業務(委託) 第1期工事(主屋)当初実施設計				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	施工監理(委託)					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	修理解体工事に係る入札					■									
	主屋周辺解体工事(工事) ※仮設工事						■	■	■	■	■	■	■	■	■
活用関係	主屋周辺解体工事(工事) ※解体工事									■	■	■	■	■	■
	兵庫県教育委員会 文化財室と協議(継続)														
	辻川界限検討委員会						■	■	■	■	■	■	■	■	■
	三木家活用検討委員会				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	○神戸大学地域連携事業 福崎町歴史遺産掘り起こし外														
	三木家資料整理 (地元区 歴史研究グループ)														
	三木家の臨時公開(工事中)									■	■	■	■	■	■

50000円で落札。22年度の保存修理解体事業の予定は表のとおりです。

女性委員会

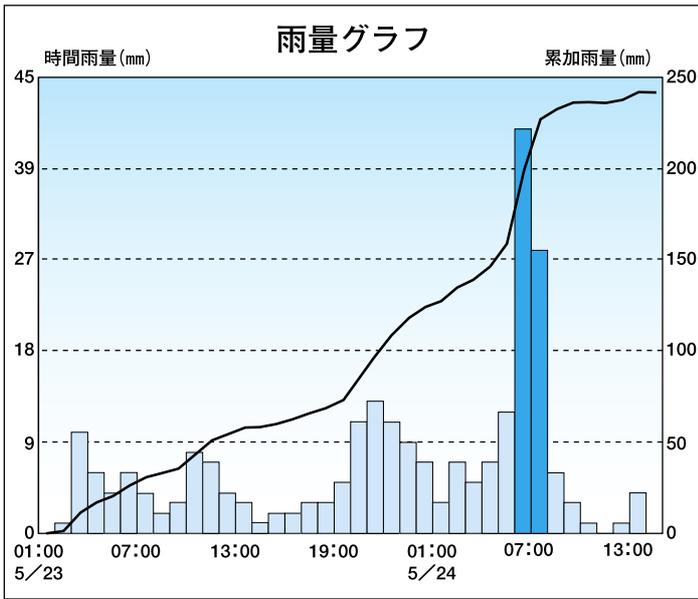
委員の選任

女性問題および町政に対する女性の率直な意見、提言を積極的に求め、女性の持つ豊かな感性や生活体験を通じた視点による意見等を町政に反映させることを目的として、「福崎町女性委員会」が設置されます。

委員会の構成は各集落1名ずつの33名が予定されており、委員の推薦は区長会に依頼されています。今年度は年4回程度の委員会の開催が予定されています。

委員 東 修一	副委員長 釜坂 道弘	委員 富田 昭市	委員 難波 靖通	委員 廣岡 史郎	委員 松岡 秀人
---------	------------	----------	----------	----------	----------

災害時の避難勧告の 判断伝達マニュアルまとまる



町内で床下浸水等の水害発生

5月23日から24日にかけての集中豪雨で床下浸水や農業施設等に被害がありました。23日午前1時から24日午前12時までの総雨量が238mm、24日午前5時から午前6時までの1時間最大雨量が40mmでした。

避難勧告のマニュアル

水害・土砂災害の避難勧告等の判断基準が3月末にまとめられました。水害は市川、七種川、雲津川について、土砂災害は①土石流31カ所②がけ崩れ61カ所の警戒区域について、発令の判断基準や伝達の留意事項が示されています。



5月24日の集中豪雨での出水状況（駅前区）

要援護者の避難支援も

一人ぐらし高齢者、高齢者世帯、重度の障害者および避難行動に不安がある名簿登録の希望者について情報を必要な機関で共有し、福祉避難所（第1・第2デイサービスセンター、文珠荘）などへの避難を含め、搬送についてもスムーズに行える体制等をつくることとしています。

食育推進計画の策定

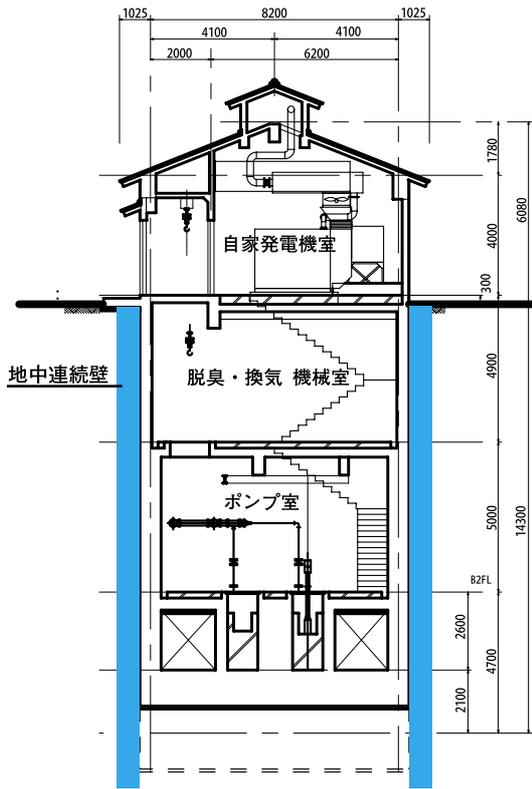
今年度中に食育推進計画の策定が行われる予定です。幼稚園、小・中学生対象の食育アンケートの実施報告書がまとめられました。今後、食育関係団体（給食センター野菜納入グループ・営農組合・J.A.もちむぎ生産組合・消費生活改善グループ・いずみ会・小中学校・幼稚園・保育所代表）に活動報告・意見聴取しながら計画をまとめていくとの報告がありました。

町消防操法大会

5月16日に行われた第40回町消防操法大会の成績は
自動車ポンプの部
優勝 新町分団
優勝 庄分団
小型動力ポンプの部
優勝 福田分団
準優勝 福田分団
となりました。

委員長	石野 光市
副委員長	志水 正幸
委員	宇崎 壽幸
委員	高井 國年
委員	福永 繁一

田原汚水中継ポンプ場 建設工事進む



田原汚水中継ポンプ場 断面図

田原汚水中継ポンプ場の建設工事は、敷地周辺の作業路及び仮囲い等の仮設物の設置とともに、敷地周囲の擁壁工が完了し、地下構造物の築造に向けて地中連続壁工を進めています。

5月25日現在の工事進捗率は15%です。

* 田原汚水中継ポンプ場は、田原地区の汚水を福崎浄化センターへポンプにより送水するために建設するものです。



建設工事が進む田原汚水中継ポンプ場

松くい虫航空防除事業

本年度の松くい虫航空防除の散布面積は、前年度に比べて20.4ha減り、229.5haを実施するとの報告を受けました。

平成22年度 松くい虫航空防除事業 散布面積

実施地区	散布月日	面積(ha)	前年度比
福崎西部 (高岡)	1回目 6月1日(火)	(127.6) 110.1	86.2%
	2回目 6月22日(火)	(122.3) 119.4	97.6%
福崎東部 (大貫・東田原・ 西田原)			
合計		(249.9) 229.5	91.8%

()は21年度の敷

福崎駅周辺整備推進室を設置

福崎駅周辺整備に向け、JR福崎駅を中心とする周辺市街地の基盤整備を総合的、かつ一体的に推進するため、4月から福崎駅周辺整備推進室が設置されました。

集市街地の解消に向けた機運を高めるなど、安全で住みよいまちづくりを推進します。

県道甘地福崎線を始めとするアクセス道路の整備や駅前広場、駅舎などの利便性向上に向けた取り組みを進め、地域の活性化を図るとともに、密

- 委員長 北山 孝彦
副委員長 宮内 富夫
委員 牛尾 雅一
委員 小林 博
委員 吉識 定和

ここが聞きたい

一般質問

11人の議員が町政を問う!

(10人が記事を掲載)

「一般質問」は、公の場である議会で、議題に関係なく議員が町長の考え方や町政をただす大切な場です。



問 この度、県が山崎地

ています。

産業課長 例年、実施して

の時期のバトロールは実

が117箇所もある。こ

のあり方を検討します。

問 土砂流出危険箇所等

のあり方を検討します。

より災害に応じた避難所

のあり方を検討します。

べきでないか。

総務課長 県の助言等に

が河川の氾濫区域内にあ

る。避難所の見直しをす

べきでないか。

崩れや土石流の警戒区域

内にあり、また、15箇所

の耐震化率はどれくら

いか。また、石綿管等の

水道管が4168m残存

しているが、取り替えの

時期は。

水道課長 耐震化率は10

%弱です。石綿管は現在、

南田原地区で下水道工事

と併行して水道管の移設

工事をしており、その工



志水正幸

集中豪雨と山崎地震の対策は充分か

自主防災組織の強化と育成を図ることが大切

震の予測震度を発表した。本町の震度は6強である。

大地震が発生すれば、人命救助の次に、水と電気

の復旧が急がれる。水道

管の耐震化率はどれくら

いか。また、石綿管等の

水道管が4168m残存

しているが、取り替えの

時期は。

水道課長 耐震化率は10

%弱です。石綿管は現在、

南田原地区で下水道工事

と併行して水道管の移設

工事をしており、その工

事が完了すると、ほぼ99%の達成となります。

町民税の減収による財政運営の影響は

問 景気の低迷で法人町

民税は5年前の約5億1

千万円が、本年度予算約

2億6千6百万円に半減

している。今後増大する

行政需要に影響しないか。

企画財政課長 本年度予

算額の税収額は確保でき

ると見込んでおり、影響

はないと考えています。



5月24日の豪雨による市川の増水

問 5月23日から24日の集中豪雨で山崎地区の直谷から流れ出る直谷川が、百歳の森公園の下で合流する水路の断面が小さいため、写真のところが駅北地域で大変な洪水に見舞われた。今回のような豪雨でなくてもある程度の大雨の時、しばしばこのような洪水の危険がある。山崎地区でシヨートカットして直接市川へ雨水を流せないか。



牛尾 雅一

既存水路のさらなる活用を考えていきたい

直谷川は山崎地区で分水して直接市川へ

直接市川に流すべく都市計画決定されていますが、実現にはかなりの年数がかかるかと考えています。現在、山崎地域でJRを横断している大断面の水路（暗渠）は川端川だけなので、今後、県の指導も得てさらに検討します。

問 大雨のたびに山林から流れ出る雨水によって床下浸水の危険に見舞われる地域のための対策は。産業課長 水の集まりやすい斜面地形であり対策

として治山ダム、砂防えん堤の設置が効果的だと思います。県に要望していきます。

問 最近、空き巣や車上荒らしが多発しているが、福岡町での被害は。住民生活課長 空き巣は4月までで13件（大貫、八千種地区で90%）で、夕方、電気がついていない家に窓ガラスを破り侵入し、現金を盗む。車上荒らしも同様の荒っぽい手口です。



海ようになった駅北

町独自制度の介護手当・慰労金で支援をしています

会社退職者・未婚者・高齢者の在宅介護者に支援を



難波 靖通

支援が必要だ。副町長 町独自の制度で在宅老人介護手当、家族介護慰労金を支給しています。

問 町内の介護施設には定員の212名が入所されており、待機者も40名弱である。他町の介護施設にも多く入所されている。施設が不足しており、当町として特別養護老人ホームを建設すべきと思うが。

問 ①大門余田線と県道三木宍粟線交差点に車椅子が安心して通行できる歩道を新設②信号機を設置③大門山田線と県道中寺北条線の交差点に信号

車椅子通行用歩道の新設を

機を設置願いたい。まちづくり課長 ①県の全体計画で推進します。住民生活課長 ②設置は難しい③県へ要望を継続します。

問 定期的なパトロールでの道路維持補修を要望する。まちづくり課長 道路パトロールや、区長・住民通報等により維持補修に努めます。

健康福祉課長 計画はありません。

問 在宅介護は介護サービス受給者626名中414名（66%）です。介護費用は施設介護費用に比べ1/3程度で済んでいると思う。介護される方は①会社退職者②未婚者③高齢者も多い。所得も少ない方が多く手厚い



車椅子昇降用リフト

健康づくりのいっそうの推進を

食育推進計画を策定し多面的にすすめます



石野光市

問 食育推進計画の策定が今年度中に行われると報告があった。幼少期の食習慣が成長後も味覚や、し好に大きな影響を与え食生活を左右することは知られている。各人の幸福を考える上でも、地域の活力を考える上でも健康づくりで成果が上がることは大きく寄与するものといえる。食育の積極的な推進とともに全世代を対象に、町の健康づくり推進をPRし、啓発していく取組みのいっそうの推進を求め、どうか。

健康福祉課長 食育の推進について、保健センタ

ーだより（町広報の中）でPRしています。

食中毒は梅雨時、夏場はO・157等、冬場はノロウイルスが発生しやすく、集団発生する場合があります。広報等でも掲載し、情報提供もしています。

食育推進計画については保健センターを中心に学校教育課、産業課、給食センター等の関係各課と連携し、策定に取り組んでいます。



給食センターの調理の様子

今後も食育の推進を町ホームページの活用等、工夫し、健全な食生活が広がるよう努めます。

問 集中豪雨が近年、しばしば起こり、被害も出ている。警戒警報の発令状況などの周知を町のメール配信に加えられるか。

副町長 今は警戒警報が市町ごとに発令されるのでテレビ（地デジのdボタン操作の画面）等で気象情報等を見てほしい。

小学校に教科担任制導入は

すべての小学校に近々導入予定



松岡秀人

問 小学校との環境の違いで「中一ギャップ」という言葉があるが、町ではどのような取り組みをされているか。

教育長 少人数学級や教科担任制など、きめ細やかな対応をしています。

問 学校の下校時に防災行政無線での放送は。

教育長 学校・学年・時期等によってばらつきがあるので困難と考えますが、検討はしてみます。

問 防災行政無線を確実に聞き取る方法として、各戸に個別受信機の設置を求めるが。

町長 第4次総合計画の中での検討は困難ですが、

経済情勢の変化や要望がたくさんあれば検討もします。

問 県道三木穴栗線の拡幅に伴い、減少する役場駐車場の手当は考えているか。

総務課長 駐車場の回復は難しいと思います。

問 役場に車いす専用の

駐車スペースがあるが、妊婦やその他障害を持つておられる方の駐車スペースも必要だと思うが。

総務課長 「思いやり」スペースの表示を早急に検討します。

問 乳幼児の定期検診の受診率は。

健康福祉課長 平均しますと約98%ぐらいです。

問 検診の内虐待と思われるケースは。

健康福祉課長 現在のところありません。



県道三木穴栗線（役場前交差点）

技監 えん堤がある事によって、被害が軽減されただけなのか。

問 山の谷は土砂が流出しやすい悪条件だが、県としてどう対策していたのか。



災害で土砂に埋もれ、田植えのできない水田

問 集中豪雨により、ある地区では2年連続で災害が発生し、今年は田植えもできない区域が出た。町当局としてどんな対策を考えられるか。



福永 繁一

問 有害鳥獣の駆除を7月半ばまで猟友会の力を借りながら実施しているが、以前にお願いしていた肉の利用は。

産業課長 森林動物研究センターの中で日本鹿の

ると知事も認識され、県は今年度から力を入れて取り組むとしています。私も実現に向けて努力したいと思います。

問 今年も松喰虫の航空防除をしていただき感謝している。落葉後の松が処分されていないが。

産業課長 色々と費用がかさみ、今の伐倒駆除で理解願います。

肉の利用・活用研究会があります。その意見等を聞きながら、猟友会の皆さんと一緒に研究していきたいと思っています。

問 諸施策の根幹となるのが人口である。第4次総合計画の目標人口は2万2000人。同計画が策定されて、7年目に入っている。年齢別人口統計表(月次)によると、平成22年4月末で外国人431人を含んで1万9699人となっている。これまで年度ごとのチェック等のため、幹部会議や庁議で議題に上ったこ

問 町の人口、とりわけ総合計画における目標人口について、どのような認識をお持ちか。

副町長 市街化区域内の開発等を見込んだ夢を含んだものと思っています。



吉 識 定 和

問 老人人口の急激な増加で歳入は減り、社会保障費の大幅増加が見込まれる。

問 老人人口減少、とりわけ生産年齢人口の減少、老年人口の急激な増加で歳入は減り、社会保障費の大幅増加が見込まれる。

企画財政課長 市街化区域内の低未利用地の活用・下水道、道路の整備・子育て支援などです。

問 老人人口減少、とりわけ生産年齢人口の減少、老年人口の急激な増加で歳入は減り、社会保障費の大幅増加が見込まれる。



ゲリラ豪雨で土砂災害発生、対策方法は えん堤が最良の施策なので、努力していきます

人口政策が幹部会議の議題になったか 議題に上っていません

道の駅計画の進捗を問う

遅れています



広岡 史郎

問 所管委員会に道の駅・地域振興施設図が示された。道の駅検討委員会の最終調査報告から2年が経過したが、その間で変わった点は。

産業課長 併設予定の農業振興施設に当初見込の50%国庫補助が無くなり町単独事業になります。県の事業評価に向けて21年度に行う予定だった申請計画書の作成が諸般の理由により、1年遅れて23年度に県の事業評価に申請予定です。

問 指定管理者の選定への進み具合は。

産業課長 次年度に県の事業評価が終り次第、指

定管理者の選定も含め具体的な計画策定を進める予定です。

問 利益の出る道の駅・振興施設とするため、もち麦製品を基本にしつつ町内に埋もれている産物を掘り起こして特産品の開発へつなげるべきで、施設が完成してから考えるのでは遅すぎる。6年が

経過の旬彩蔵は人集めの施設と割り切るべき。そして、例えば町認証特産品制度を創設して福崎ブランドをつくり振興施設の目玉とする方法もある。

自由な意見交換を繰り返し返す中で良い案が生まれ、また、その中から生産者などとして係わってく人も生まれる可能性がある。振興施設に関するこのような検討を進める会を設置する考えは。

産業課長 検討します。



作れるか 第2、第3の特産品

水害防止の対策を急げ

雨水排水計画を急いでいます



小林 博

問 5月の集中豪雨は過去からの我が町の防水対策の問題点を浮かびあがらせた。まず緊急時の対処に役場職員や消防団員、自治会関係者の不休の活動に敬意を表します。まず確認から、市川の水位変化と生野ダムの放水量の関係。防災計画に照らして降雨量、資材の備蓄、活動状況など実態はどうだったか。さらに大型開発地の調整池の状況、毎年の水害の危険地域への対応などの検証が要る。

まちづくり課長 防災計画の範囲内で推移しました。

問 常襲地帯への対策は

基本的な計画とともに具体的で効果的な対処がもとめられている。

下水道課長 雨水排水計画の検討中です。

問 できるところから実施すべきではないか。

市川以西の防災倉庫の建設は規模と備蓄で充分なものとして欲しい。

住民生活課長 必要量を

確保します。

問 行政改革プランの策定について、交通弱者の足の確保は利用者の気持ちをお大切にすること、公営住宅の供給が減少しているがその対処が必要、ゴミ問題では有料化は慎重に、安易な民間委託は問題がある、消防団の人員削減などは広範囲な防災の観点からの対応が必要だと考える。

副町長 意見を参考にさせていただきます。



集中豪雨 5月24日朝

学校での防犯教育の実施は

防犯訓練や講話を聴き役立てています



富田 昭 市

問 学校周辺や通学路における安全を高めるための教員・児童に対する安全講習の実施計画は。

学校教育課長 警察署員による防犯実施訓練や講話を聞くなどして、安全意識を高めています。

問 学校の安全対策の推進については教育委員会単位で、その指導に当たるスクールガードリーダーを配置している地域もあるが福崎町の現状は。

学校教育課長 昨年は、一名いましたが本年度は配置していません。

問 有害図書類に関する規制やインターネット上での有害情報から青少年

を保護し、サイバー犯罪から子ども達を守る取り組みは大丈夫か。

学校教育課長 学校での教育用のコンピュータは有害サイトに接続できないようにしています。

犯罪と防犯の啓発は

問 後住民の不安を解消するために、生活安全条例に基づいた防犯に対する啓発と実施は。

住民生活課長 警察をはじめ各種団体と連携をとりながら防犯活動を実施

し未然に犯罪を防ぐよう安全に努めています。

安全と安心の総点検は

問 昨今、自然災害や交通事故、そして犯罪など種々うずまいている。行政として、一度住民の声を聞く調査を実施し防犯意識を高めては。

総務課長 各自治会ごとに自主防災組織を作っていたらいており、その中で、話し合いをしていたり、意識の高揚に努めています。



防犯訓練

議会インタビュー



社会福祉協議会ボランティア 「福崎町朗読ボランティア」

(代表 小國 冷子さん)



活動内容は

町広報「ふくさき」や社協広報「さるびあ」を録音朗読し、編集したカセットテープを視覚障害の利用者宅や図書館へ毎月配布しています。また、希望のあった書籍を録音図書にして図書館にライブラリーしています。利用者との交流会や、夏休みには小学生にも参加を呼びかけてのサマーボランティアを開催しています。
メンバーや活動日は

現在の会員は18名(うち男性2名)です。毎月第一木曜日を過ぎた土曜日にサルービア会館でしています。午前は録音朗読、午後は録音テープの編集、ダビング作業で、当日の参加者でページ分担を決め、発声練習の後、二班に分かれて作業をします。

「できる人が、できる事を、できる時に」をモットーに、広報誌を健常者と同じように情報伝達しようという心がけての活動です。

会としての悩みなどは

朗読は他人の文章を相手

に分かるように言葉で伝達するのですが、ともしれば相手に対して一方通行になる可能性があります。また朗読の基本として技法やきまりがありますが、それぞれ話し方にはくせやなまりがあるのかかなりの訓練が必要となる中で、少し播州なまりを入れた美しい日本語での朗読をどう行なうか、悩みながらの作業です。

機械の操作は女性には難しい所があり、2名の男性の会員に頼っています。愉快な女性会員ばかりです。男性の参加を待っています。
町政への要望などは

毎月すべてを朗読されるとの意識での広報ふくさき編集のお願いと、字を少しでも大きくしてほしいですね。せっかくの録音テープなので視力の弱った高齢者世帯でも活用してもらえればと思います。また、社協で講師を招いての朗読技術の講習会を開催してもらっていますが、技術が持続・向上できる開催数が増やしていただければと思います。

お知らせ

写真や「わたしきまわりの」の原稿を募集しています。

写真は町内の最近の風物(景色、行事等)を写したものの、「わたしきまわり」は町政、議会に対する意見や願いを(短文で可)。写真、原稿等はEメール、郵送で下記までお送りください。

なお、提出された写真、原稿等は返却しませんのでご容赦ください。次回の締切日は9月30日(木)です。



熊野神社(田尻)での子ども相撲 (22年7月17日)

わたしきまわりの

変質者・不審者の出没で思うこと

田原地区 70代男性

昔からよく言われている木の芽立ちの4月、5月頃から変質者や不審者が以前からよく出没していました。町内においても各地区でいろんな問題が出ています。その問題について子ども達が助けを求め手段として、防犯ブザーや笛で地域の人に危険を知らせることがあります。しかし、農作業の方はその合図(音)がわからない。自治会の会合などで多くの人に音色を理解してもらおう。各学校においていろいろな音色があり、町内で統一したものにしてはどうか。そのことによって皆が理解し、危険が未然に防げるように思います。地域と学校がより綿密に連絡をとりあって、事故のない明るい福崎町にしてはどうですか。



大雨で水量の増えた「七種の滝」(22年7月)
千家建之氏(田尻)提供

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。このところの天候は極端になってきているようです。入梅が遅れたと思っただけ長雨続きで農作物への影響が心配され、梅雨明けの早い気配、猛暑となり、熱中症で倒れる人が多いとのニュースが流れています。体調管理に気をつけてください。

議会の様子をご伝えるだけでなく、お伝えしようとの思いでの編集を心がけていますが、議会に於いて判りづらいことなどがあれば遠慮なく議会事務局までご一報ください。今後とも、議会と住民の関わりを深めて議会の活性化に繋げていける「議会だより」になるよう努力していきます。

◆議会広報委員会

委員長	広岡 史郎
副委員長	牛尾 雅一
委員	石野 光市
委員	志水 正幸
委員	難波 靖通
委員	東森 修一

ふくさき議会だより第115号
平成22年8月5日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報編集委員会
印刷／中井総合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL:(0790) 22-0560 FAX:(0790) 22-2342
ホームページ: gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/

この広報誌は再生紙を使っています。